

1. 趣 旨 本事業は、高校生が体験活動を通じた成長を促し、改訂された学習指導要領のキーワードである「探究」の手法を用いて学びを深めることや、取組みを段階的に分け、効果的な学びの手法が修得できるよう構成されている。特に、地域での実践活動では、多様な人々と協働しながら地域・社会にある課題解決に向けた取組を行うことで、郷土や自然に愛着をもち、新たな価値を創造する高校生の育成を目的としている。全体を通して、探究の手法を用いながら、「個人の興味関心と地域の魅力・課題を結びつける力（探究力）」を実践的に身に着けることを目的としている。
2. 主 催 独立行政法人国立青少年教育振興機構 国立那須甲子青少年自然の家
3. 後 援 福島県教育委員会、矢吹町
4. 期 間 令和2年4月～令和2年3月 ※年間計画表は別紙参照
5. 会 場 福島県立光南高等学校、矢吹町、国立那須甲子青少年自然の家
6. 協 力 一般社団法人 未来の準備室（白河市）
矢吹町役場産業振興課 矢吹町地域おこし協力隊
7. 対 象 福島県立光南高等学校3年生（文理進学理科コース）
8. 参 加 費 オリエンテーション合宿は実費負担（食事代・シーツ洗濯代・保険代等）
（保険：死亡・後遺障害：165万円，入院：1日あたり1,500円，通院：1日あたり1,000円）
9. 主な活動
 - (1) 地域探究トライアル：指定されたカリキュラムに基づいて実施される実践活動のための学び。合宿で学んだことをもとに参加者自身が実施する活動。
 - (2) 地域探究アワード：地方と全国の各ステージがあり、地方ステージは実践活動を実施し、報告書を受理された者が出場できる。そこで選出された者が全国ステージに出場となる。
 - (3) その他の活動は、対象校の総合的な探究の時間（課題研究）の年間計画に沿って実施。
10. その他 本事業は、機構本部による全国高校生体験活動表彰制度「地域探究プログラム」運営に関するガイドラインに基づき、光南高等学校と協力団体である「未来の準備室」代表の青砥和希氏とともに協議を重ねながら、プログラムの企画運営を行うものとする。

[個人情報の取扱]

「独立行政法人国立青少年教育振興機構が保有する個人情報の適切な管理に関する規程」等に基づき適切に管理し、この事業に関する事務のみに使用し、法令等に定める場合を除いて第三者に開示することはありません。なお、本事業で撮影した写真やアンケートの御意見等を当機構のホームページや報告書等に使用させていただくことがありますので、御了承ください。